

ご挨拶

令和4年4月
港区立芝浦小学校
校長 瀨尾 敏恵

この度、港区立芝浦小学校の校長を拝命いたしました瀨尾敏恵と申します。よろしく願いいたします。
令和4年度、児童数971名、全30学級で、芝浦小学校の教育活動をスタートいたしました。本校は、運河に囲まれ、大使館や大学、企業などの教育資源があり、町会や同窓会という力強い支援があります。このような恵まれた教育環境を生かして、教職員が一丸となって教育目標の達成に努めてまいります。
本年度も、引き続き、本校への教育活動へのご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

◆教育目標◆ 心もからだも強い子 すすんで勉強する子 友だちと協力する子

以下は、入学式で私が、1年生、そして1年生の保護者の皆様へ向けてお話をさせていただいた式辞の一部です。1年生のみならず、全て児童、全ての保護者の皆様に向けてもお伝えしておきたいこともございましたので、この場を借りて掲載させていただきます。

一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

みなさんと私では、体の大きさも年も違うけれど、同じことがあります。それは芝浦小学校の一年生だということです。3月までは別の学校にいて、4月から芝浦小学校の校長になったぴかぴかの一年生です。同じ一年生なので、みんなが、早くお勉強したいな、広い校庭で遊びたいな、美味しい給食食べたいなと、これから始まる小学校の生活を楽しみしている気持ちがよく分かります。

私は、芝浦小学校へ来てまず頑張っていることがあります。それは「なかよしことば」を沢山使っていることです。「なかよしことば」はものすごい力をもっていて、この言葉を使うと早く沢山の友達をつくることができます。沢山ある中から今日は3つ紹介します。

一つは、「おはよう。」です。挨拶を自分から元気になると友達と早く仲良くなれます。次は「ありがとう。」です。嬉しいと思ったことは言葉にして伝えると相手も喜びます。最後は「いいね。」です。先生や子供たちのいいところに気付いたらすぐに伝えます。ほめられると嬉しいのはみな同じです。

みなさんも私と同じように「なかよしことば」を沢山使って、友達を増やしていきましょう。他の「なかよしことば」を見つけたら私に教えてください。

保護者の皆様、本日のお子さんのご入学を心よりお祝い申し上げます。

本日より、保護者の皆様が今まで慈しみ育ててこられたか家庭の宝、そして、学校の宝、地域の宝でもあるお子さんをお預かりいたします。

本校は昨年度開校80周年を迎えました。また、芝浦小学校の新設に伴い、本校の児童数も大きく変化いたしました。一つの節目を迎え、今年度は、芝浦小学校のよき歴史と伝統は引き継ぎながら、気持ち新たに再スタートを切る年になります。教職員一同、お子さんにとって芝浦小学校で学んだことが財産となり誇りとなるよう、愛情と使命感を強くもち教育に取り組んでまいります。

「小さな社会」である学校で、子供たちは、様々な人とかわり、もまれ、助け合いながら、多くのことを学んでいきます。その中で、いくつもの失敗を繰り返し、壁を乗り越えながら、子供たちは「生きる力」を身に付けていきます。学校と保護者の皆さんは、立場は違えど、子供の健やかな成長を願う「同士」です。子育てに迷われたり悩まれたりしたときは抱え込まずどうぞご相談ください。子育ての喜びや苦労を分かち合いながら、子供たちがもがきながらも伸びようとしている意欲を引き出し、ともに支えてまいりましょう。宜しく願いいたします。

(令和4年度入学式式辞より一部抜粋)